

令和6年度 指定管理者事業評価報告書

芽室町中央公民館

令和7年8月

芽室町指定管理者評価委員会

1 はじめに

芽室町が実施する公の施設の指定管理について、指定管理者による適正な管理運営と一層のサービス向上を目的として、令和6年度の事業評価を実施したので、その結果を報告します。

2 評価方法

評価は、指定管理者から毎年度提出される「事業報告書」をもとに、評価委員会で①個別事項の点数評価と、②総合評価をもって評価を実施しました。

3 評価の考え方

（1）個別事項の点数評価

点数評価は5段階区分で実施し、各委員が付した点数の平均値が個別事項の評価点となります。評価基準は次のとおりです。（4点及び2点は、下記評価基準の中間点です。）

- | | |
|----|----------------------|
| 5点 | 評価項目について、「特に優れている」もの |
| 3点 | 評価項目について、「適当である」もの |
| 1点 | 評価項目について、「改善を要する」もの |

（2）総合評価の考え方

個別事項の点数評価の平均値から、次のとおり総合評価を行いました。

- | | |
|---------|-------------|
| 5点 | S：特に優れている。 |
| 5点未満～4点 | A：優れている。 |
| 4点未満～3点 | B：適当 |
| 3点未満～2点 | C：改善を要する。 |
| 2点未満～0点 | D：特に改善を要する。 |

4 評価委員会委員

役 職	氏 名	備 考
委員長	佐野 寿行	副町長
委 員	塚田 直子	民間人有識者
委 員	橋本 正常	民間人有識者
委 員	若狹 富美子	民間人有識者
委 員	佐々木 快治	総務課長
委 員	佐藤 季之	都市経営課長

5 評価委員会開催経過

令和7年7月24日（木）18:25～19:45（評価方法確認、評価・採点、最終確認）

令和6年度分 評価結果

施設名	芽室町中央公民館		
指定管理者	一般財団法人帯広市文化スポーツ振興財団	指定期間	R2. 4. 1～R7. 3. 31

評価項目		評価点(5～1)	意見等
サービス提供	サービス向上、利用促進	3.50	様々なチケット販売により町民の文化公演鑑賞に貢献している。
	利用者意見（苦情含む）対応	3.16	アンケートは広い期間で実施すべきである。 2階講堂前フロアの利用条件を確認してください。 （回答 講堂と一体として整理しており、基本的に講堂利用者に利用してもらっている。防犯の観点からも使用されている方がいる場合は1階フロアへ誘導している。）
	接遇	3.00	基本研修や専門研修、派遣研修より、接遇の向上に努めている。
施設維持管理	適切な施設、設備、備品の維持管理	3.16	適切に維持管理されている。 カラオケ機の交換頻度を確認してください。 （回答 カラオケ機の交換は行っていない。）
	安全管理の取組	3.33	不法投棄、盗難防止のため、管理者による巡回を強化している。
	人員確保・町内雇用	3.16	積極的に町内雇用に取り組んでいる。
歳入歳出	予算の適正執行	3.16	適正である。
	経費縮減の取組	3.33	LED化や指定管理者一括購入等により経費縮減に取り組んでいる。

確認項目	適・不適	意見等
施設の設置目的に沿った管理運営	適	適切に運営されている。
適正な使用料の徴収・管理	適	適切に運営されている。
法令順守 (地方自治法、個人情報保護法など)	適	適切に運営されている。

総合評価（S：特に優れている。A：優れている。B：適当 C：改善を要する。 D：特に改善を要する。）

意見等

B

(3.22)

十勝管内で行われるイベント等のチケット販売を取り扱うことで、町民の文化公演等を鑑賞できる環境づくりに貢献している。

アンケート結果からも総合的な満足度が高いと感じられる。

30分単位での利用ニーズもあるため、時間設定の変更について検討するべきである。